

今月の Twitter 2018 年 6 月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【5月24日】

公認会計士、税理士等による社会福祉充実計画の確認。社会福祉充実残額の計算は複雑です。その上、専門家によるチェックを受けなければなりません。ご相談をお受けします。

[松井公認会計士事務所ホームページ/非営利法人/社会福祉法人](#)

今月の Twitter 2018 年 5 月(抜粋)

【5月25日】

介護現場での虐待。自治体が現場へ派遣している介護相談員への調査結果です。「あった」19%、「疑わしい」33%。疑い事例の一例は、車いすのタイヤの空気を抜いている。「走り過ぎて危険」(施設側) 「重くて進みにくい」(利用者) 判断基準を作ろうとする動きが始まりました。



【5月26日】

「家族がいる」ただそれだけで運がいい」

【5月27日】

「体には栄養が必要。心にも愛情という栄養が必要」

【5月28日】

[朝夕の電車内を観察してみると](#)

【5月29日】

夜の時間帯に観劇、観光等のレジャーを楽しむナイトエコノミー。訪日外国人旅行者からは、楽しめるところが少ないと不満の声が聞こえます。しかし働き手を確保できるのか。新たな需要や文化創造が期待される半面、深夜労働への対応が必要になります。

[相続税を延納するために知っておきたいこと](#) | 大阪の企業会計の主治医
条件を満たせば、納税者の申請によりその納付を困難とする金額を限度として、担保を提供することにより年賦で納付することができます。これを延納といいます。



【5月30日】

[生産性向上特別措置法「先端設備等導入計画」に係る説明会の案内](#)

今朝の出来事。出社が小学生の登校班と一緒にになりました。

列の中ほどで小さな子が転ぶと、先頭を歩いていた大きな子が駆け寄って手を貸す。その手を繋いだまま先頭へ。単に転んだだけでなく長靴が脱げていましたから、後ろの子に長靴を踏まれちゃったのかも。高学年をあなどるなかれ！

【5月31日】

「消費ではなく貯蓄に課税を」この言葉の真意は、消費を促す政策が必要だということです。将来が不安なのでお金を使うことをためらう。個人も企業も同じ。みんなが少しずつお金を使えば、日本経済が活性化し、ひいては財政赤字も縮小に向かいます。気持ちの転換とそれを後押しする環境の整備が大切。

【6月1日】

[中小企業等経営強化法と中小企業 2017年問題](#) | 大阪の企業会計の主治医 中小企業が弱まるということは日本経済全体が弱まるということです。元気を取り戻せ！がんばれ！中小企業。



【6月2日】

「映画は監督、テレビは脚本、演劇は役者」

【6月3日】

「有数無類」→〈意〉人は教育によって善にも悪にもなるのであって、人間の種類に善悪があるわけではない。

津島神社は大賑わいでした。結婚式と幾組ものお宮参りの参拝客。

大規模スーパー跡地の半分は、自動車販売店になるようです。もう半分は？

【6月4日】

[NPO 法人が遺贈寄付を受ける2つのケースの会計処理](#) | 大阪の企業会計の主治医

自分が死んだら財産の一部をNPO法人に寄付したいと考えている方は、確実にいらっしゃいます。



【6月5日】

[持分なし医療法人への移行](#)

【6月6日】

本離れ。大学生の5割超が読書時間ゼロとアンケートに回答しました。高校までに読書習慣が身につけていないことの影響大。ちなみに電子書籍も「読書」に含めているそうです。

【6月7日】

[過去の赤字の補てん、他会計振替の可否は、公益法人会計における課題](#) | 大阪の企業会計の主治医 赤字と黒字の時間的前後関係は、収支相償を考える際の永遠のテーマです。



【6月8日】

「トップの選任に基準あり」は東証1部上場会社の4割。解任基準についても4分の1が整備されています。公正中立な後継者選びが始まっています。

【6月9日】

「言葉を通じて頭の中のイメージを交換することが、もっとも人間らしい作業なのである。」

【6月10日】

「人には盛大に感謝しろ」

【6月11日】

[コーポレートガバナンス・コードの改訂](#)

【6月12日】

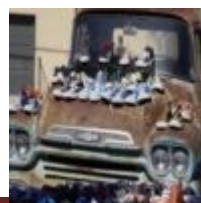
地下配管のメンテ義務付け。道路の陥没事故を防ぐため、配管の維持管理をガスや上下水道の事業者が義務付けられます。事故原因の8割が下水道。併せて歩行者等や車いすの安全な通行確保のために無電柱化も進みます。

[中小企業・個人事業主向け税制改正の3つのポイント](#) | 大阪の企業会計の主治医

事業承継時の負担を軽減したい！

社員の給与をアップしたい！

設備投資で生産性を高めたい！



【6月13日】

公益法人、移行法人の皆様、定期提出書類の作成にお困りではありませんか。経理知識とは別に、特別の知識がなければスムーズに作成することは困難です。適正な書類作りをお手伝いします。

[松井公認会計士事務所ホームページ/非営利法人/公益法人・移行法人](#)

【6月14日】

相次ぐ就労継続支援A型事業所での大量解雇。障がい者と雇用契約を結んで仕事を提供する支援形態がA型。事業の採算が取れず、当初から補助金をあてに給料を支払っていたのでないかと推察されます。

開業段階での事業計画のチェックを強化しろと厚労省が言っても自治体の現場では不可能。

[社会福祉法人の制度改革を総まとめ](#) | 大阪の企業会計の主治医 社会福祉法人のガバナンス強化には、一般企業の「ものさし」をそのまま用いず社会福祉法人なりのガバナンスを構築すればよいはずです。



【6月15日】

高いマンション修繕費。大規模修繕の際に管理組合が割高な工事契約を結ばされているケースがあります。

管理組合と施工会社を仲介するコンサルタント業者が原因。管理組合とは格安な契約を結ぶ一方、施工会社には過剰な仕様で見積もり依頼しリベートを要求。契約内容の精査を。

【6月16日】

「若いときに心得ていなければならないことは、飛躍的に伸びようとするのではなく、着実に前へ進んでいこうとすること」

【6月18日】

今朝、大阪で地震が起きました。不意打ちです。お陰さまで無事です。

【6月20日】

自治体と地域住民が連携して子育て中の家庭を訪問し、悩みなどの相談に乗る活動が広がっています。この訪問型家庭教育支援チームは2016年度末時点で42都道府県に616チーム。訪問員が相談者と近い年齢になるように等、支援の押し付けにならないようにいろいろ配慮されています。